

MODEL POWER BOAT RACE ALL JAPAN CHAMPIONSHIP 2025



JAPAN MODEL POWER BOAT ASSOCIATION

第57回400m周回全日本選手権大会

11/1
(土)



第39回ヒートレース全日本選手権大会

11/2
(日)



会場 愛知県碧南市湖西町
勤労青少年水上スポーツセンター

雨天決行

主催 全日本モデルパワーボート連盟
一般財団法人 日本ラジコン電波安全協会

後援 一般財団法人 日本モーターボート競走会
公益社団法人 日本モーターボート選手会
連盟賛助会員

10/10 改定
10/13 改定2
10/15 改定3



400m周回全日本選手権大会歴代優勝者及び記録

第1回 (1966年)	A級 B級 C級	垣見 吉行 熊谷 英明 上坂 繁	1分02秒8 49秒3 46秒9	第12回 (1977年)	A級 B級 C級 D級	竹内 賢二 横須賀弥一 山田 敏夫 天木 実	35秒3 32秒0 31秒5 30秒0
第2回 (1967年)	A級 B級 C級 D級	垣見 吉行 熊谷 武夫 渡辺 保 上坂 繁	1分00秒3 43秒7 47秒3 43秒8	第13回 (1978年)	A級 B級 C級	尾上 美博 江尻 広一 斉藤 廣志	34秒7 29秒8 29秒7
第3回 (1968年)	A級 B級 C級 D級	篠根 勇夫 津田 安朗 熊谷 英明 小倉 誠	1分09秒8 47秒8 39秒7 39秒8	第14回 (1979年)	A級 B級 C級	山本 隆 江尻 広一 多田羅賢一	32秒22 27秒82 28秒04
第4回 (1969年)	A級 B級 C級 D級	緒方 修一 藤野 雅三 熊谷 武夫 小倉 誠	43秒5 41秒3 39秒0 39秒3	第15回 (1980年)	A級 B級 C級	佐藤 優 宮原 敏夫 斉藤 廣志	29秒96 26秒53 25秒86
第5回 (1970年)	A級 B級 C級 D級	田中 宏 池田 健二 井上 雅史 道岡 敬三	43秒5 41秒6 41秒3 35秒4	第16回 (1981年)	A級 B級 C級	池田 勝也 林 景三 斉藤 廣志	28秒69 27秒69 24秒93
第6回 (1971年)	A級 B級 C級 D級	吉沢 邦勝 横須賀弥一 吉川 工 草川 良夫	38秒8 35秒4 35秒9 33秒1	第17回 (1982年)	A級 B級 C級	池田 勝也 今村 春彦 宮中 哲也	27秒40 24秒86 25秒19
第7回 (1972年)	A級 B級 C級 D級	吉沢 邦勝 亀井 行典 草川 良夫 天木 実	38秒5 38秒1 34秒2 32秒1	第18回 (1983年)	A級 B級 C級	大田垣 肇 今村 春彦 斉藤 廣志	25秒92 24秒28 23秒63
第8回 (1973年)	A級 B級 C級 D級	吉沢 邦勝 益山 精 小林 芳生 松永 勉	37秒3 36秒7 36秒4 32秒1	第19回 (1984年)	A級 B級 C級	川田 幸弘 斉藤 友信 後藤 和彦	24秒12 25秒26 24秒54
第9回 (1974年)	A級 B級 C級 D級	市川 喜幸 嶋 重忠 山田 敏夫 天木 実	38秒6 36秒4 32秒8 33秒1	第20回 (1985年)	A級 B級 C級	大田垣 肇 小出 達雄 本田 義昭	23秒34 23秒72 22秒74
第10回 (1975年)	A級 B級 C級 D級	森 和樹 横須賀弥一 橋本 勝好 天木 実	38秒0 33秒5 33秒9 30秒6	第21回 (1986年)	A級 B級 C級	大田垣 肇 鈴木 保宏 川田 幸弘	23秒76 23秒84 23秒69
第11回 (1976年)	A級 B級 C級 D級	森 和樹 前田美喜雄 林 景三 天木 実	36秒5 33秒1 30秒6 30秒1	第22回 (1987年)	A級 B級 C級	岩郷 雅彦 鈴木 保宏 村瀬 勝	24秒73 23秒77 23秒48
				第23回 (1988年)	A級 B級 C級	酒井 裕次 大田垣 肇 山田 敏夫	24秒59 23秒57 23秒37
				第24回 (1989年)	A級 B級 C級	高月 龍三 大田垣 肇 川田 幸弘	24秒38 22秒51 22秒56



400m周回全日本選手権大会歴代優勝者及び記録

第25回 (1990年)	A級 B級 C級	岩郷 雅彦 大田 肇 稲井 幾夫	24秒79 22秒08 23秒48	第40回 (2005年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	山本 洋 堀中 俊孝 針貝 和美 濱崎 剛志 服部 達一 宮内 一成	21秒45 18秒43 20秒23 28秒79 25秒04 25秒01	
第26回 (1991年)	A級 B級 C級	古居 達男 小出 達雄 加藤 寛人	25秒51 26秒77 24秒65	第41回 (2006年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 大藪 英夫 針貝 和美 榎本 道正 服部 達一 谷本 正博	18秒16 17秒40 19秒25 27秒23 24秒57 24秒78	
第27回 (1992年)	A級 B級 C級	西本 行義 水谷 秀夫 後藤 和彦	21秒39 22秒90 21秒05	第42回 (2007年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	片岡 信二 馬島 章也 山脇 聖一 榎本 道行 山崎 光治 片岡 好美	26秒88 21秒72 24秒99 33秒44 26秒80 31秒39	
第28回 (1993年)	A級 B級 C級	岩郷 雅彦 水谷 秀夫 稲井 幾夫	20秒20 20秒02 20秒49	第43回 (2008年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 大西 利行 村貝 和美 針貝 和正 田中 正義 野谷 正博	18秒40 17秒99 18秒67 26秒95 23秒80 22秒11	
第29回 (1994年)	A級 B級 C級	川田 幸弘 山本 勝紀 山根 智明	18秒69 22秒17 19秒66	第44回 (2009年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 堀中 俊孝 馬島 章也 古居 達男 竹下 明宏 石田 智士	17秒06 17秒29 17秒63 26秒03 23秒91 21秒32	
第30回 (1995年)	A級 B級 C級	大田 肇 多田 羅賢一 稲井 幾夫	18秒39 19秒77 20秒01	第45回 (2010年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 高橋 茂 馬島 章也 榎本 道行 神原 啓暢 石田 智士	17秒12 17秒04 17秒92 24秒87 23秒75 20秒95 ※	
第31回 (1996年)	A級 B級 C級	大田 肇 川田 幸弘 稲井 幾夫	17秒90 18秒16 18秒92	第46回 (2011年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 大石 智士 田島 章也 馬島 道行 榎本 明宏 竹下 宏志 石川 高志	16秒65 17秒67 18秒43 26秒14 24秒19 22秒67	
第32回 (1997年)	A級 B級 C級	大田 肇 多田 羅賢一 後藤 和彦	18秒24 18秒38 17秒83	※	第42回 (2007年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	片岡 信二 馬島 章也 山脇 聖一 榎本 道行 山崎 光治 片岡 好美	26秒88 21秒72 24秒99 33秒44 26秒80 31秒39
第33回 (1998年)	A級 B級 C級	山根 智明 山本 勝紀 後藤 和彦	18秒29 19秒00 18秒55	第43回 (2008年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 大西 利行 村貝 和美 針貝 和正 田中 正義 野谷 正博	18秒40 17秒99 18秒67 26秒95 23秒80 22秒11	
第34回 (1999年)	A級 B級 C級	大田 肇 堀中 俊孝 稲井 幾夫	17秒87 18秒22 18秒95	第44回 (2009年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 堀中 俊孝 馬島 章也 古居 達男 竹下 明宏 石田 智士	17秒06 17秒29 17秒63 26秒03 23秒91 21秒32	
第35回 (2000年)	A級 B級 C級	高橋 茂 堀中 俊孝 後藤 和彦	18秒71 18秒15 19秒69					
第36回 (2001年)	A級 B級 C級	杉本 誠 堀中 俊孝 三上 圭一	18秒26 17秒85 16秒86					
第37回 (2002年)	A級 B級 C級	大田 肇 堀中 俊孝 安西 徹	17秒43 18秒85 22秒21					
第38回 (2003年)	A級 B級 C級	宮内 一成 水谷 秀夫 後藤 和彦	36秒45 31秒76 26秒26					
第39回 (2004年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田 肇 安達 克浩 針貝 和美 濱崎 剛志 恒吉 忠士 反行 浩二	17秒60 18秒35 20秒44 33秒14 35秒39 26秒42					



400m周回全日本選手権大会歴代優勝者及び記録

第45回 (2010年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田垣 肇 高橋 章 馬島 章也 榎本 道行 神原 啓暢 石田 智士	17秒12 17秒04 17秒92 24秒87 23秒75 20秒95		第55回 (2022年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	榎石 本田 大原 大神 高橋 谷本 本崎	道智 士肇 肇暢 啓暢 正博 剛志	17秒47 16秒82 17秒00 23秒57 24秒43 25秒22 23秒55	※
第46回 (2011年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田垣 肇 石田 智士 馬島 章也 榎本 道行 竹下 明宏 石川 高志	16秒65 17秒67 18秒43 26秒14 24秒19 22秒67	※	第56回 (2023年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級 ME級	岡田 守弘 西村 利行 大田垣 肇 大神原 啓暢 程塚 琴 幸治 芳雄 幸治 剛志 幸治 政勝	18秒78 16秒97 16秒91 22秒65 25秒33 24秒38 22秒23 31秒19	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	
第47回 (2012年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	大田垣 肇 石田 智士 馬島 章也 馬島 剛志 神原 啓暢 谷本 正博	17秒43 17秒36 18秒13 25秒57 23秒33 24秒28							
第48回 (2013年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	西本 行義 大田垣 肇 田村 光夫 榎本 道行 神原 啓暢 谷本 正博	17秒71 16秒00 19秒78 24秒31 22秒40 25秒01	※						
第49回 (2014年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	西本 行義 石田 智士 小林 勝 榎本 道行 神原 啓暢 谷本 正博	17秒43 16秒73 20秒80 23秒92 21秒78 23秒70							
第50回 (2015年) 総務大臣杯	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	西本 行義 石田 智士 高橋 章 榎本 道行 神原 啓暢 谷本 正博	18秒65 17秒19 18秒60 24秒87 24秒19 26秒46							
第51回 (2016年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	山本 隆 石田 智士 針貝 和美 榎本 道行 神原 啓暢 高橋 章	17秒70 17秒15 21秒35 24秒82 22秒89 22秒73							
第52回 (2017年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級	西本 行義 石田 智士 大田垣 肇 榎本 道行 神原 啓暢 高橋 章	17秒56 17秒24 17秒60 24秒27 22秒99 23秒73							
第53回 (2018年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級 ME級	西本 行義 石田 智士 大田垣 肇 榎本 道行 神原 啓暢 高橋 章 殿岡 止啓	18秒01 16秒54 19秒40 24秒32 21秒32 23秒17 29秒00	※						
第54回 (2019年)	A級 B級 C級 MA級 MB級 MC級 ME級	米澤 定之 石田 智士 大田垣 肇 土生 修 池田 満雄 谷本 正博 榎本 道行	18秒39 16秒79 17秒78 24秒42 26秒62 23秒89 23秒54							







大 会 役 員

大会会長	全日本モデルパワーボート連盟会長	増田 勉
大会副会長	全日本モデルパワーボート連盟 相談役 衆議院議員	根本 幸典
	一般財団法人 日本ラジコン電波安全協会専務理事	神林 喜彦

大会執行委員長	全日本モデルパワーボート連盟中日本支部長	宮内 一成
大会執行副委員長	// 東日本支部長	大川 光一
//	// 西日本支部長	仲野 久隆
//	// 中国、九州支部長	大田垣 肇
//	// 四国支部長	尾崎 英児
//	// 北海道支部長	鈴木 昭廣
//	// 中国広島地区長	神原 啓暢
//	// 中国山口地区長	山根 智明

《 競 技 本 部 》

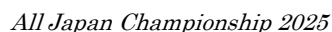
競技委員長	全日本モデルパワーボート連盟常任理事	太田 邦雄
競技副委員長	//	大川 光一
競技委員	//	坂 孝生
//	//	島谷 洋一
//	//	中村 清一
//	//	溝川 孝保
//	//	衣斐 正治
//	//	小倉 聡
//	//	松本 治次
//	//	稲葉 行信
//	//	石川 雄彦
//	//	山下 秀人
//	//	三田 六一



大会役員

《大会本部》

総務委員長	全日本モデルパワーボート連盟常任理事	宮内 一成
総務副委員長	//	安達 克浩
会計	//	太田 邦雄
本部役員	//	浅岡 敏明
//	//	矢嶋 徹生
//	//	黒野 豊彦
//	//	服部 達之
//	//	野口 晴夫
//	//	森山 勝成
//	//	前田 利秀
//	//	杉浦 充
//	//	杉浦 勝
//	//	坂下 敏行
//	//	仲 良和
//	//	鈴木 克己
//	//	山下 秀人
//	//	三田 六一
//	//	上村 秀一



2. 日程及びタイムスケジュール

令和 7年11月1日 (土)

第57回400m周回全日本選手権大会

6時30分 選手受付及び出走順抽選

7時00分 開会式
大会役員あいさつ
競技説明

8時00分 競技開始

昼休み

16時00分 競技終了、清掃・ヒート準備

16時30分 表彰式、来賓及び大会役員あいさつ



〒447-0082
愛知県碧南市湖西町5丁目59番地
TEL 0566-48-1110
FAX 0566-42-3988

令和 7年11月2日(日)

第39回ヒートレース全日本選手権大会

6時30分 選手受付

7 時 0 0 分 競技説明

8時00分 競技開始

昼休み

15時30分 競技終了、清掃・撤収

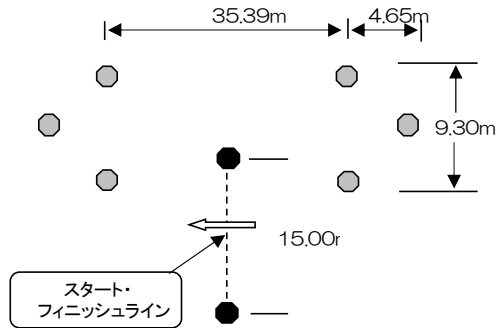
16時20分 表彰式
来賓及び大会役員あいさつ

16時30分 閉会

3. 400m周回競技

(1) 競技内容

- RCボートにより下記のコースを4周して、その合計タイムを計測する。



(2) クラス

- 艇に搭載されたピストンエンジンの排気量の総和によりクラス进行分类する。

A級・MA級・F1級 エンジン排気量 0～3.5cc以下
B級・MB級 エンジン排気量 3.5cc超～7.5cc以下
C級・MC級 エンジン排気量 7.5cc超～15.0cc以下
ME級は電動クラス規定による船型及び動力とする。
ただし、MA級・MB級・MC級は船型の定義による
モノプレーンの条件を満たす艇の使用のみを認める。

F1級 トンネルタイプに限る

(3) 競技要領

- 呼び出しを受けてから、ピットアウトまでのエンジン始動タイムは、全クラスを通じて2分とする。
- エンジン始動タイム中でも、一旦選手(助手)の手から離れ水面上に発進した艇は、この時点で競技開始とみなす。
- 一旦選手(助手)の手から離れ水面上に発進した艇には競技終了又は失格と判定されるまで手を触れてはならない。
- ピットアウトした艇は、速やかにスタート・フィニッシュラインへ向かわなければならない。ただし、ウォーミングのためコース外での周回は1回に限り、これを認める。

- いかなる時も、艇がスタート・フィニッシュラインを通過した場合はその時点をもって、所要タイムの計測を開始する。
- 所要タイムの計測は、最初に艇がスタート・フィニッシュラインを通過してから開始され、5回目の通過により終了する。
- 計測を終了した艇は、安全かつ速やかに選手又は助手の手元まで収容しなければならない。
- 艇が選手又は助手に収容された時点で競技終了とみなす。
- 所要タイムは競技本部により計測し、100分の1秒まで計時する。
- 出走回数は原則として3回とし、その内の最短所要タイムをもって記録とする。

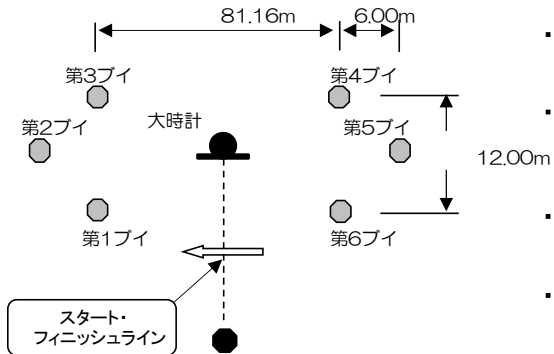
(4) 競技におけるペナルティー

- エンジン始動タイム内にピットアウト出来ない場合は失格とする。
- コースを周回中、コース表示ブイの内側を通過した場合は正規のコースを通過していないものと見なす。
選手は内側を通過したコース表示ブイを回り直さなければならない。
- コースを周回中、スタート・フィニッシュラインを通過しなかった場合はその周回をカウントしない。
- 計測中のスタート・フィニッシュラインの通過回数が5回に満たない場合
- 本部の計測により、下記に定められた騒音レベルを超えた場合は失格とする。
(3.5cc級…85ホーン、3.5cc超級…90ホーン)
- 全艇、連盟推奨のトランスポンダを搭載する事。
ボンダ番号は、本戦申し込み時に申告し当日は受付ない。(相応の事情あればレース開始までに本部へ相談のこと)

4. ヒートレース競技

(1) 競技内容

- RCボートにより下記のコースを周回して、その着順により得点を得る。



(2) クラス

- 艇に搭載されたピストン・エンジンの排気量の総和によりクラスを分類する。

A級・F1級 エンジン排気量 0 ~ 3.5cc以下
B級 エンジン排気量 3.5cc超 ~ 7.5cc以下
C級 エンジン排気量 7.5cc超 ~ 15.0cc以下
GS級 エンジン排気量 30cc以下ピストンバルブ
(燃料: ガソリン)

- 船型によりクラスを分類する。
M級・GS級 船型の定義によるモノプレーンの条件を満たす艇の使用のみを認める。
H級 船型の定義によるモノプレーンの条件から外れる艇の使用のみを認める。
ME級 連盟の定める船型・動力条件を満たす艇の使用を認める
F1級 トンネルタイプに限る。

(3) 競技要領

- 競技における周回数は、全クラスにおいて5周とする。

- 競技の結果により下記の得点を与える。

1着: 400点 2着: 300点 3着: 225点
4着: 169点 5着: 127点 6着: 96点
スタート後未完走: 25点 未出走: 0点

- エンジン始動のコールより2分以内に艇はピットアウトしなければならない。

- 大時計はエンジン始動のコールより1分30秒で作動を始め、2分30秒で残り時間が0秒となる。
- 艇はピット・アウト後、コースを半周して第4、第5、第6の3つのブイを周回して待機する。
- 待機走行中においては、スタート・フィニッシュラインを通過してはならない。
- 大時計が0秒となった後より、艇はスタート・フィニッシュラインを通過し、規定の回数を周回する。
- 規定回数周回後は、コース外周を回ってピットへ回収する。
- 所要タイムは競技本部より大時計が0秒となった後より、1着艇がゴールするまでのタイムを計測する。

(4) 順位の決定

- 予選ラウンドを3ラウンド実施し、その合計得点の上位6選手で決勝ラウンド(1ラウンド)を実施する。予選及び決勝ラウンドの得点合計をもって1位から6位を決定し、決勝ラウンドの未出走、未完走による順位及び7位以下は予選ラウンドの順位をもって決定する。

- 予選ラウンドの順位決定において、同点の場合は、1着のある者を上位とする。1着のある者同士の場合には、1着時の所要タイムが短い者を上位とする。1着がない場合には、着順の上位回数が多い者を上位とする。

(5) 競技におけるペナルティー

- 待機走行中のブイカット
待機走行中には、第4、第5、第6のブイを周回しなければならず、何れかをカットした場合は、1回についてコース1周追加周回のペナルティーを課す。
- スタート前のジグザグ走航
スタートライン前で、45°以上の方向転換及び連続した方向転換をした場合は、1回についてコース1周追加周回のペナルティーを課す。

- ・スタート時のフライング
待機走行中に船体の一部がスタート・フィニッシュラインに到達した場合はフライングとして、コース1周追加周回のペナルティーを課す。
- ・周回中のブイカット
コース上6個のブイの何れかをカットした場合は、1回についてコース1周追加周回のペナルティーを課す。
- ・周回中のジグザグ走航
他艇と同時走行中に連続した方向転換をした場合は、1回についてコース1周追加周回のペナルティーを課す。
- ・ペナルティーの繰り返し
上記の何れかのペナルティーが通算3回繰り返された場合は、そのヒートを失格とする。
- ・ブイの破壊及び移動
待機走行中・周回中を問わず、コース上6個のブイの何れかを破壊或いは定位置より移動した場合は、そのヒートを失格とする。ブイの破壊或いは定位置より移動した当事者以外は、そのヒートを残ったブイで競技するものとして、その結果は公式のものとする。
- ・故意によるコースのショートカット
待機走行中・周回中を問わず、故意によりコースをショートカットして競技の進行を妨げた場合は、そのヒートを失格とする。
- ・競技中の騒音発生
待機走行中・周回中を問わず、消音装置の破壊等により著しい騒音を発生させた場合は、そのヒートを失格とする。
- ・競技者特定手段の欠落
競技者を特定するため船体に取り付けた色分プレートが、脱落・ブレ・自己の水飛沫等により、競技中審判員が識別できないと判断した場合、理由の如何を問わずその時点で、そのヒートを失格とする。
- ・故意による競技終了後のエンスト
競技終了後に故意によりコース内や遠方でエンストさせ、競技進行の著しい妨げとなったと判定した場合は、そのヒートを失格とする。

- ・スポーツマンシップの欠如
待機走行中・周回中を問わず、選手又は助手が他の競技者への意図的な妨害を示唆する行動或いは言動を行ったと競技本部が認めた場合は、競技を円滑に進行すべきスポーツマンシップが欠如している者として、そのヒートの失格或いは大会参加資格を剥奪する。
- ・競技時間の制限
大時計が停止後、3分以内にゴール出来ない場合は、タイムオーバーとして失格とする。

5 船体検査の実施

- ・競技に使用する艇は、競技前に船体検査を受けるものとし、規定に適合していると認定されたものについては「適合シール」の貼り付けを行う。
- ・「適合シール」が欠如した艇での競技結果については、判明した時点ですべての記録を抹消する。

6. 賞

- ・連盟杯
- ・一般財団法人日本モーターボート競走会賞
- ・公益社団法人日本モーターボート選手会賞
- ・その他

7. 騒音規制

- ・走行コースより15m後方にて艇の騒音を計測し、規制値を超える艇は失格とする。
- ・消音器の種類、構造等は問わない。

8. 異議申立て

- ・異議申立ては当該レース終了後、直ちに本部まで申し出ること。
- ・次のレース開始後の異議申立ては受付けない。



第57回400m周回全日本選手権大会エントリーリスト

EM級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					モーター	R/C装置		バッテリー
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
1	東日本	浜崎 剛志	神奈川県	850	250	2.3	V型	Gengace	フタバ	2.4	Gensace
2	中日本	安達克治	愛知県	790	350	2.2	スキー	GOOL	フタバ	2.4	6S-3300MA
3	中日本	鈴木 憲哉	愛知県	820	240	2.5	V型	セキド	フタバ	2.4	Lipo6s3700
4	東日本	伏木田基弘	神奈川県	820	160	2.2	V型	ホビーウイング	フタバ	2.4	Kypon3300
5	東日本	大塚 栄作	神奈川県	900	250	5	V型	ホビーウイング	フタバ	2.4	Kypon3300
6	東日本	納富 孝幸	東京都	820	240	2.5	V型	kb2250	フタバ	2.4	3674-kv2250

F1級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
7	西日本	粟津 政勝	京都府	750	295	2.7	トンネル	vspto21	フタバ	2.4	モンスター55
8	東日本	小嶋喜久夫	神奈川県	725	285	2.6	トンネル	NOVA35plus	フタバ	2.4	NASA
9	東日本	小野田 浩一	東京都	850	500	1.8	トンネル	os2104	フタバ	2.4	クロオツ
10	中日本	伊藤宗一郎	三重県	760	420	2.9	トンネル	OS	フタバ	2.4	NASA
11	西日本	岸本 治雄	大津市	700	280	2.1	トンネル	OPS	フタバ	2.4	クロオツ50

MA級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
12	中日本	坂下 敏行	静岡県	800	240	2.2	V型	ノバロッシ	サンワ	2.4	NASA65
13	中日本	長谷川金広	愛知県	670	240	2.4	V型	NovaT21	フタバ	2.4	モンスター55
14	中日本	矢嶋 徹生	愛知県	920	250	2.3	V型	OS21XZ	フタバ	2.4	YS60
15	中日本	上村 秀一	愛知県	900	250	2.4	スキー	ノバロッシ	フタバ	2.4	NASA65
16	東日本	箕輪 由宏	埼玉県	650	300	1.8	V型	OS21	フタバ	2.4	NASA65
17	東日本	櫻井 良和	埼玉県	900	250	2.4	スキー	OS21XZ	フタバ	2.4	NASA65
18	東日本	持田 渉	東京都	860	270	3	V型	OS21XZ	フタバ	2.4	NASA65

A級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
19	東日本	岡田 守弘	埼玉県	850	550	1.8	3P	OS	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
20	四国	西本 行義	愛媛県	800	500	1.48	3p	MAX21	フタバ	2.4	ロッキーマ60
21	東日本	榎本 道行	東京都	900	600	1.8	3P	os2101	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
22	東日本	宇佐美輝彦	千葉県	800	550	1.65	3p	OSスピード	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
23	中日本	米澤 定之	静岡県	670	520	1.4	3P	21xz-M	サンワ	2.4	レッカ65
24	西日本	山本 隆	大阪府	700	500	1.7	3P	OSZX21	サンワ	2.4	レッカ65
25	四国	関 盟士	香川県	750	500	1.5	3P	35Plus	フタバ	2.4	モンスター55
25	東日本	關 秀雄	千葉県	800	550	1.65	3P	NOVAROSS	フタバ	65	クロツツ



第57回400m周回全日本選手権大会エントリーリスト

MB級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
27	東日本	程塚 真琴	東京都	900	270	3	V型	Picco	フタバ	2.4	ボートスペシャル50
28	東日本	高橋 茂	埼玉県	980	300	4	V型	Picco	フタバ	2.4	ボートスペシャル50
29	東日本	小野田佳央	東京都	940	270	3.5	V型	46VX-M	フタバ	2.4	ボートスペシャル50
30	中日本	池田 満雄	三重県	910	240	3.5	V型	Picco	フタバ	2.4	クロッツ50
31	中日本	森山 勝成	三重県	960	280	3.6	V型	K45	フタバ	2.4	ロッキー
32	中日本	服部 達之	愛知県	900	250	2.2	V型	46VX-M	フタバ	2.4	YS60
34	東日本	松尾 淳二	神奈川県	1067	279	6	V型	NOBAT46	フタバ	2.4	ボートスペシャル65

B級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
35	東日本	西村 利行	埼玉県	1020	750	3.5	3P	OS	フタバ	2.4	クロッツ
36	西日本	薮内 英夫	大阪府	900	600	3	3P	OS46VX	フタバ	2.4	RECCA65
37	東日本	堀中 俊孝	埼玉県	790	649	2.1	3P	NOVA46	フタバ	2.4	RECCA65
38	西日本	河上 正史	大阪府	980	600	3	3P	Picco45	フタバ	2.4	クロッツ
39	東日本	小林 勝	東京都	980	740	3.3	3P	Picco	フタバ	2.4	クロッツ
40	広島	内海 幸夫	広島県	950	595	2.4	3P	NOVA46	フタバ	2.4	RECCA65

MC級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
41	中日本	浅岡 敏明	愛知県	1050	300	4.5	V型	CMB91RS	サンワ	2.4	YS60
42	四国	谷本 正博	香川県	1150	310	5	V型	CMB	フタバ	2.4	55モンスター
43	東日本	幸治 芳雄	千葉県	1050	280	7	V型	CMB	フタバ	2.4	クロッツ
44	東日本	中村 好宏	埼玉県	1200	340	9	V型	CMB	フタバ	2.4	モンスター55
45	四国	元家 清二	愛媛県	1200	300	6.5	V型	CMBロッキー	フタバ	2.4	モンスター55

C級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
46	広島	大田垣 肇	広島県	950	600	2.7	3P	ノバロッシ	フタバ	2.4	RECCA65
47	東日本	安西 徹	神奈川県	1200	750	5	3P	CMB	フタバ	2.4	ロッキー
48	東日本	中澤 雅昭	神奈川県	1200	800	5	3P	CMB	フタバ	2.4	ロッキー
49	西日本	中西 紀博	大阪府	1000	580	3.3	3p	CMB	フタバ	2.4	クロッツ30



第39回ヒートレース全日本選手権大会エントリーリスト

EM級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地	全長	全幅	重量	船型	モーター	R/C装置		バッテリー
				(mm)	(mm)	(Kg)					
1	東日本	浜崎 剛志	神奈川県	850	250	2.5	V型	京商	フタバ	2.4	6S3700
2	東日本	大塚 栄作	神奈川県	1000	250	5	V型	TEL	フタバ	2.4	6S-3300
3	東日本	伏木田基弘	神奈川県	900	270	2.6	V型	SSS	フタバ	2.4	3300 3S
4	東日本	納富 孝幸	東京都	820	240	2.5	V型	KV2250	フタバ	2.4	6S-3300
5	東日本	松尾 淳二	和歌山県	820	240	1.8	V型	TORX82	フタバ	2.4	6S-3300
6	中日本	鈴木 憲哉	愛知県	820	240	2.8	V型	セキド	フタバ	2.4	6S

F1級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地	全長	全幅	重量	船型	エンジン	R/C装置		燃 料
				(mm)	(mm)	(Kg)					
7	西日本	粟津 政勝	京都府	760	280	2.9	トンネル	OS21XZ	フタバ	2.4	モンスター55
8	中日本	上村 秀一	愛知県	730	290	2	トンネル	OS21XZ	フタバ	2.4	YS60
9	東日本	小野田 浩一	東京都	730	285	3.5	トンネル	NOVAROSSI	フタバ	2.4	クロオツ
10	東日本	小嶋喜久夫	神奈川県	760	285	2.9	トンネル	NOVAROSSI	フタバ	2.4	NASA65
11	中日本	伊藤宗一郎	三重県	760	420	2.9	トンネル	OS	フタバ	2.4	NASA
12	東日本	松尾 淳二	神奈川県	635	280	2.2	トンネル	OS21XM	フタバ	2.4	レットスペシャル
13	西日本	岸本 治雄	滋賀県	700	280	2.5	トンネル	OSVZ	フタバ	2.4	レットスペシャル

AM級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地	全長	全幅	重量	船型	エンジン	R/C装置		燃 料
				(mm)	(mm)	(Kg)					
14	東日本	浜崎 剛志	神奈川県	850	250	3.2	V型	OSR2104	フタバ	2.4	NASA
15	東日本	榎本 道行	東京都	850	260	2.5	V型	OS R2103	フタバ	2.4	RECCA65
16	東日本	小野田佳央	東京都	950	240	3.5	V型	NOVA REX21	フタバ	2.4	ポートスペシャル50
17	東日本	方波見謙次	東京都	960	280	3	V型	OS21XZ	フタバ	2.4	ポートスペシャル50
18	東日本	宇佐美輝彦	千葉県	900	280	3	V型	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
19	中日本	矢嶋 徹生	愛知県	980	260	3.8	V型	ISON21M	フタバ	2.4	YS60
20	中日本	鈴木 憲哉	愛知県	960	298	3.8	V型	MITO35	フタバ	2.4	YS60
21	東日本	關 秀雄	千葉県	850	260	2.5	V型	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル50
22	東日本	小林 勝	東京都	850	260	2.5	V型	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
81	東日本	大塚 栄作	神奈川県	900	250	3	V型	NOVAROSSI	フタバ	2.4	RECCA65

AH級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地	全長	全幅	重量	船型	エンジン	R/C装置		燃 料
				(mm)	(mm)	(Kg)					
23	中日本	浅岡 敏明	愛知県	940	580	2	3P	NOVA35PLUS	サンワ	2.4	ドラゴンSP65
24	東日本	岡田 守弘	埼玉県	850	600	2.2	3P	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
25	東日本	小野田佳央	東京都	950	550	2.5	3P	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル50
26	東日本	宇佐美輝彦	千葉県	950	650	2	3P	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
27	東日本	關 秀雄	千葉県	950	600	2.2	3P	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル50
28	東日本	藤代 宣達	東京都	950	500	2	3P	OSR2104	フタバ	2.4	ポートスペシャル65
29	中日本	石川 雄彦	愛知県	930	550	2.1	3P	NOVA35PLUS	フタバ	2.4	YS60
30	中日本	野口 晴夫	三重県	720	400	3.2	3P	ノバロッシ	フタバ	2.4	YS60
31	西日本	粟津 政勝	京都府	960	620	2.3	3P	OS21XA	フタバ	2.4	ロッキー
32	中国	津山 昭彦	山口県	960	590	2.2	3P	21-XZM	フタバ	2.4	ポートスペシャル65



第39回ヒートレース全日本選手権大会エントリーリスト

BM級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
33	東日本	程塚 真琴	東京都	1060	300	5	V型	PiccoHP45	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
34	東日本	小野田 浩一	東京都	1050	310	5	V型	PiccoHP45	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
35	東日本	松尾 淳二	神奈川県	1067	279	6	V型	NOVA46	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
36	東日本	高橋 茂	埼玉県	1160	310	4.5	V型	PiccoHP45	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
37	東日本	池田 昌由	埼玉県	1060	320	4.6	V型	OS46VXM	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
38	東日本	西村 利行	埼玉県	1060	300	4.5	V型	OS	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
39	中日本	森山 勝成	三重県	960	240	4.5	V型	CMB45	フタバ	2.4	ロッキー55
40	中日本	上村 秀一	愛知県	1060	320	4.5	V型	TOBE46	フタバ	2.4	YS60
41	中日本	矢嶋 徹生	愛知県	1110	800	4.8	V型	OS46VXM	フタバ	2.4	YS60
42	東日本	細谷 孝	埼玉県	900	280	4.5	V型	OS46VXM	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
43	東日本	伏木田 基弘	神奈川県	1070	280	4.5	V型	PiccoHP46	フタバ	2.4	ロッキー-B55
44	東日本	小嶋 喜久夫	神奈川県	1120	300	3.5	V型	OS	フタバ	2.4	ポーツスペシャル65

BH級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
45	東日本	高橋 茂	埼玉県	1100	730	3.7	3P	Picco45R	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
46	東日本	安西 徹	神奈川県	1100	800	3.3	3P	OS46VX-M	フタバ	69	ロッキー-B55
47	東日本	西村 利行	埼玉県	1100	730	3.8	3P	Picco45HP	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
48	中日本	鈴木 克己	三重県	1200	800	3.5	3P	Picco45	フタバ	2.4	クロッツ50
49	西日本	河上 正史	大阪府	1100	700	3.5	3P	OS46VX-M	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
50	広島	大田垣 肇	広島県	1250	700	3.5	3P	CMB	フタバ	2.4	RECCA-65
51	広島	内海 幸夫	広島県	1180	660	3.4	3P	PICOP45-R	フタバ	2.4	RECCA-65
52	広島	津山 明彦	山口県	1100	585	3.2	3P	PICOP45-R	フタバ	2.4	ポーツスペシャル65

CM級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
53	東日本	成毛 末吉	東京都	1100	280	7	V型	CMBRS91	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
54	東日本	大川 光一	東京都	1140	340	9	V型	CMB	フタバ	69	ポーツスペシャル50
55	四国	谷本 正博	香川県	1280	330	6	V型	CMBRS91	フタバ	2.4	モンスター55
56	東日本	中村 好宏	埼玉県	1350	350	5.5	V型	CMBRS91	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
57	東日本	幸治 芳雄	千葉県	1180	320	5.5	V型	CMBRS91	フタバ	2.4	ポーツスペシャル50
58	東日本	細谷 孝	埼玉県	1250	300	8	V型	CMBRS91	サンワ	75	ポーツスペシャル50
59	中日本	井澤 英孝	愛知県	1110	380	4	V型	OPS90RCB	フタバ	2.4	NASA

CH級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
60	東日本	中澤 雅昭	神奈川県	1200	900	5	3P	CMBRS91	フタバ	2.4	モンスター55
61	東日本	安西 徹	神奈川県	1250	850	4.9	3P	CMBRS91	フタバ	69	モンスター55
62	東日本	石 智之	東京都	1600	800	5	3P	CMBRS91	フタバ	2.4	モンスター55
63	中日本	鈴木 克己	三重県	1200	900	4	3P	ノバロッシ61	フタバ	2.4	クロッツ
64	広島	大田垣 肇	広島県	1400	770	5.5	3P	CMB	フタバ	2.4	RECCA50



第39回ヒートレース全日本選手権大会エントリーリスト

GM級

ゼッケン No	所属支部	選 手 名	居住地					エンジン	R/C装置		燃 料
				全長 (mm)	全幅 (mm)	重量 (Kg)	船型				
65	四国	谷本 正博	香川県	1300	370	6	V型	ゼノア30ロッキー	フタバ	2.4	ガソリン
66	東日本	榎本 道行	東京都	1140	330	6	V型	G260PUM	フタバ	2.4	ガソリン
67	東日本	小林 勝	東京都	1350	380	7	V型	G300PUM	ガソリン	2.4	ガソリン
68	東日本	磯田 秀雄	東京都	1350	350	7	V型	B.B-ZENOAH	フタバ	2.4	ガソリン
69	東日本	内堀 弘雄	東京都	1400	340	7.1	V型	G300PUM	フタバ	2.4	ガソリン
70	東日本	坂本 良也	東京都	1200	450	7	V型	PC260	フタバ	2.4	ガソリン
71	中日本	前田 利秀	岐阜県	1300	400	8	V型	BB30PUM	フタバ	2.4	ガソリン
72	中日本	服部 達之	愛知県	1250	380	7	V型	BB30PUM	フタバ	2.4	ガソリン
73	中日本	宮石 猛	愛知県	1320	345	8.5	V型	G260PUM	フタバ	2.4	ガソリン
74	西日本	中井 定	大阪府	1300	380	8.5	V型	ゼノアG30	フタバ	2.4	ガソリン
75	西日本	片岡 好美	大阪府	1250	300	7	V型	ゼノアG30	フタバ	2.4	ガソリン
76	四国	尾崎 英児	愛媛県	1150	300	6.5	V型	G260PUM	フタバ	2.4	WAKO'S
77	四国	中矢 徹	愛媛県	1300	320	6.5	V型	ゼノア30ロッキー	フタバ	2.4	ロッキー
78	四国	元家 清二	愛媛県	1300	330	7	V型	ゼノア30ロッキー	フタバ	2.4	ロッキー
79	九州	大熊 博幸	福岡県	1150	330	7.5	V型	BB260PUM	フタバ	2.4	エネオス
80	東日本	川口 稔	千葉県	1310	380	14	V型	ゼノア	フタバ	2.4	ガソリン



ヒートレース全日本選手権大会歴代優勝者

第1回 (1984年)	A M級 A H級 B・CM級 B・CH級	今村 春彦 上田 千利 金子 智明 龍 静馬	九州 西日本 東日本 九州
第2回 (1985年)	A M級 A H級 B・CM級 B・CH級	木口 敏樹 上田 千利 元家 清二 大田垣 肇	東北 西日本 四国 広島
第3回 (1986年)	A M級 A H級 B・CM級 B・CH級	沢 隆朗 福沢 貞久 今村 春彦 大田垣 肇	中日本 九州 九州 広島
第4回 (1987年)	A M級 A H級 B・CM級 B・CH級	太田 邦雄 酒井 裕次 中矢 徹 川田 幸弘	中日本 中日本 四国 広島
第5回 (1988年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	太田 邦雄 酒井 裕次 田中 修 宮中 哲也 川田 幸弘	中日本 中日本 中日本 山口 九州 広島
第6回 (1989年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	野宮 秀夫 田中 年治 藤原 佳 田中 政利 佐野 誠彦 森 美夫	広島 西日本 山口 西日本 東日本 東日本
第7回 (1990年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	沢 隆朗 花畑 宏 藤原 佳 大田垣 肇 稲井 幾夫 黒田 紀生	中日本 西日本 山口 広島 中日本 広島
第8回 (1991年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	水原 捷広 津田 安朗 藤原 佳 木口 敏樹 稲井 幾夫 佐藤 宏悦	東北 西日本 山口 東北 中日本 東北
第9回 (1992年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	野宮 秀夫 西本 行義 持光 敬之 大田垣 肇 矢野龍一郎 山本 勝紀	広島 四国 山口 広島 四国 山口
第10回 (1993年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	田中 克昌 川田 幸弘 内堀 秀基 清水 幸夫 藤原 紳一 森 美夫	東日本 広島 東日本 東日本 中日本 東日本

第11回 (1994年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	山根 智明 徳永 和夫 高木 達也 菅野 昇一 谷本 正博 中矢 徹	山口 四国 東日本 東日本 四国 四国
第12回 (1995年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	古閑 卓史 西本 行義 三上 圭一 上田 尊士 藤原 紳一 黒田 紀生	中日本 四国 東日本 九州 中日本 広島
第13回 (1996年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	野宮 秀夫 津田 安朗 三上 圭一 大田垣 肇 片岡 好美 嶋 茂	広島 西日本 東日本 広島 中日本 九州
第14回 (1997年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	野宮 秀夫 徳永 和夫 田中 英雄 上田 尊士 藤原 紳一 山本 勝紀	広島 四国 山口 九州 中日本 山口
第15回 (1998年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	古居 達男 西本 行義 有國 秀頼 井上 智明 谷本 正博 黒田 紀生	中日本 四国 山口 中日本 四国 広島
第16回 (1999年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	馬島 章也 西本 行義 中野 哲夫 榎本 道行 三上 圭一 中矢 徹	中日本 四国 広島 東日本 東日本 四国
第17回 (2000年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	馬島 章也 西本 行義 高木 達也 上田 尊士 小林 勝 後藤 和彦	中日本 四国 東日本 九州 東日本 静岡
第18回 (2001年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	大下 邦雄 山本 洋 中野 知義 大田垣 肇 清水 裕三 黒田 紀生	東日本 山口 広島 広島 九州 広島
第19回 (2002年)	A M級 A H級 B M級 B H級 C M級 C H級	大下 邦雄 西本 行義 中野 知義 大田垣 肇 友行 浩二 北脇 利幸	東日本 四国 広島 広島 広島 広島



ヒートレース全日本選手権大会歴代優勝者

第20回
(2003年)
総務大臣杯
A M級 高木 達也 東日本
A H級 栗津 政勝 西日本
B M級 有國 秀頼 山口
B H級 大田垣 肇 広島
C M級 幸喜 功 東日本
C H級 萩原 弘 東日本

第21回
(2004年)
総務大臣杯
A M級 中井 寿 広島
A H級 榎本 道行 東日本
B M級 有國 秀頼 山口
B H級 大田垣 肇 広島
C M級 友行 浩二 広島
C H級 黒田 紀生 広島

(2005年)
総務大臣杯
A M級 中井 寿 広島
A H級 西本 行義 四国
B M級 中野 知義 広島
B H級 水谷 秀夫 中日本
C M級 平山 貴士 西日本
C H級 山脇 聖 四国

第23回
(2006年)
A M級 馬島 章也 中日本
A H級 山本 洋 山口
B M級 服部 達之 中日本
B H級 西村 利行 東日本
C M級 小林 聖明 東日本
C H級 中矢 徹 四国

第24回
(2007年)
A M級 馬島 章也 中日本
A H級 西本 行義 四国
B M級 黒野 豊彦 中日本
B H級 尾池 幸峰 西日本
C M級 客本 金七 四国
C H級 高橋 兼松 西日本

第25回
(2008年)
A M級 馬島 章也 中日本
A H級 高橋 茂 東日本
B M級 鈴木 隆二 東日本
B H級 大田垣 肇 広島
C M級 小林 聖明 東日本
C H級 山脇 聖 四国

第25回
(2008年)
A M級 馬島 章也 中日本
A H級 高橋 茂 東日本
B M級 鈴木 隆二 東日本
B H級 大田垣 肇 広島
C M級 小林 聖明 東日本
C H級 山脇 聖 四国

第26回
(2009年)
A M級 程塚 真琴 東日本
A H級 高橋 茂 東日本
B M級 日比野 誠 中日本
B H級 片岡 信二 四国
C M級 石田 智士 広島
C H級 山脇 聖 四国

第27回
(2010年)
総務大臣杯
A M級 山本 竜次 四国
A H級 西山 秀治 四国
B M級 日比野 誠 中日本
B H級 大田垣 肇 広島
C M級 元家 清二 四国
C H級 高橋 兼松 西日本

第28回
(2011年)
A M級 浜崎 剛志 東日本
A H級 栗津 政勝 西日本
B M級 程塚 真琴 東日本
B H級 山根 智明 山口
C M級 土生 修 広島
C H級 榎本 道行 東日本

第29回
(2012年)
A M級 加藤 浩之 東日本
A H級 西本 行義 西日本
B M級 楠本 浩 西日本
B H級 森平 雄一 広島
C M級 河合 啓一 中日本
C H級 山脇 聖 四国

第30回
(2013年)
A M級 加藤 浩之 東日本
A H級 西本 行義 西日本
B M級 神原 啓暢 広島
B H級 高橋 茂 東日本
C M級 土生 修 広島
C H級 山脇 聖 四国

第31回
(2014年)
A M級 永井 文吾 四国
A H級 針貝 和美 東日本
B M級 中野 知義 広島
B H級 山根 智明 山口
C M級 土生 修 広島
C H級 山脇 聖 四国
G S級 尾崎 英児 四国

第32回
(2015年)
A M級 永井 文吾 四国
A H級 浅岡 敏明 中日本
B M級 神原 啓暢 広島
B H級 高橋 茂 東日本
C M級 谷本 正博 四国
C H級 近藤 一彦 四国
G S級 小宮 正好 九州

第33回
(2016年)
総務大臣杯
A M級 榎本 道行 東日本
A H級 津山 明彦 山口
B M級 程塚 真琴 東日本
B H級 佐藤 敏幸 静岡
C M級 石田 智士 広島
C H級 小林 勝 東日本
G S級 客本 金七 四国



ヒートレース全日本選手権大会歴代優勝者

第34回 (2017年)	A M級	榎本 道行	東日本
	A H級	西本 行義	四 国
	B M級	小林 勝	東日本
	B H級	山根 智明	山 口
	C M級	土生 修	広 島
	C H級	中澤 雅昭	東日本
	G S級	尾崎 英児	四 国
第35回 (2018年)	A M級	榎本 道行	東日本
	A H級	西本 行義	四 国
	B M級	神原 啓暢	広 島
	B H級	大田垣 肇	広 島
	C M級	土生 修	広 島
	C H級	高橋 茂	東日本
	G S級	山根 智明	山 口
第36回 (2019年)	A M級	榎本 道行	東日本
	A H級	西本 行義	四 国
	B M級	石田 智士	広 島
	B H級	山根 智明	山 口
	C M級	安西 徹	東日本
	C H級	石田 智士	広 島
	G S級	山根 智明	山 口
第37回 (2022年)	E M級	浜崎 剛志	東日本
	A M級	榎本 道行	東日本
	A H級	宇佐美 輝彦	東日本
	B M級	神原 啓暢	広 島
	B H級	山根 智明	山 口
	C M級	石田 智士	広 島
	C H級	大田垣 肇	広 島
第38回 (2023年)	G S級	尾崎 英児	四 国
	E M級	浜崎 剛志	東日本
	A M級	濱崎 剛志	東日本
	A H級	浅岡 敏明	中日本
	B M級	程塚 真琴	東日本
	B H級	山根 智明	山 口
	C M級	成毛 未吉	東日本
	C H級	中澤 雅昭	東日本
	G S級	谷本 正博	四 国
	E M級	浜崎 剛志	東日本
	F I 級	栗津 政勝	西日本



全日本モデルパワーボート連盟

<https://jmpba.net>

協 賛 (順不同・敬称略)

株 式 会 社 電 波 社

双 葉 電 子 工 業 株 式 会 社

ロ ッ キ ー パ ワ ー ボ ー ト

有 限 会 社 O M C

一般財団法人

日 本 ラ ジ コ ン 電 波 安 全 協 会

一般財団法人

日 本 モ ー タ ー ボ ー ト 競 走 会

公益社団法人

日 本 モ ー タ ー ボ ー ト 選 手 会

日 本 ラ ジ コ ン 模 型 工 業 会

株 式 会 社 地 球 堂 模 型 店

株 式 会 社 ホ ビ ー プ ロ ダ ク ト

京 商 株 式 会 社

(株) セ ン ト ラ ル ア ー ル シ ー